

発言通告一覧表

月/日	順番	氏名	件名
9/8月	1	津本 辰己	1. 津山市財政計画 2. 地域公共交通対策 3. クリーンセンター建設
9/8月	2	原 行則	1. 国際化と教育 2. 環境問題 3. 医療費抑制
9/8月	3	高橋 誠	1. これまでの質問の整理について 2. 岡山県の財政危機に伴う津山市への影響について
9/8月	4	竹内 靖人	1. 市民の負担を減らす工夫とまちの将来について 2. 第四次総合計画(前期)の進捗状況について
9/8月	5	岡田 康弘	1. 機構改革と市庁舎について
9/9火	1	中島 完一	1. 人づくりについて 2. 指定管理者制度について
9/9火	2	近藤吉一郎	1. 中期実施計画について 2. 財政計画について 3. 行財政改革実行計画について
9/9火	3	北本 周作	1. 岡山県財政改革素案と市財政 2. 全国学力テストの結果について 3. 観光施策と経済効果
9/9火	4	黒見 節子	1. 市立図書館の今までとこれから 2. 指定管理の更新に関する現状 3. 地域公共交通
9/9火	5	野村 昌平	1. 行財政改革について
9/10水	1	佐々木裕子	1. 福祉行政 2. まちづくり行政
9/10水	2	河本 英敏	1. 学校給食について 2. ゴミ問題について 3. 学区の再編について
9/10水	3	久永 良一	1. 行財政問題 2. 教育 3. 景気・地域経済活性化
9/10水	4	田口慎一郎	1. 安心安全まちづくり 2. シニア世代の活躍 3. 農業振興
9/10水	5	川端恵美子	1. 教育行政について 2. 福祉行政について 3. 行財政改革について
9/11木	1	川崎 修	1. 小中学校に於ける学力・問題行動等の実態と対策について 2. 農林業・農山村の振興について
9/11木	2	吉田 耕造	1. 「しあわせ大国津山」の実現に向けて 2. 自治体ホームページについて
9/11木	3	岡安 謙典	1. 津山の未来像について 2. リサイクル事業について 3. ユビキタス社会について
9/11木	4	秋久 憲司	1. 下水道事業について 2. 行財政改革と中期総合計画について 3. 徹底した情報公開について
9/11木	5	末永 弘之	1. 市長の基本姿勢その1 2. 市長の基本姿勢その2
9/12金	1	村田 隆男	1. 農業振興 2. 環境対策 3. 裁判員制度
9/12金	2	木下 健二	1. 津山市の財政について 2. 産業政策について 3. まちづくりについて
9/12金	3	倉持 照憲	1. 農業政策について
9/12金	4	森岡 和雄	1. クリーンセンターについて 2. 県施設について 3. 道路整備について

給食への地産地消で津山の農業を元気に

市民と歩む会 河本英敏



質問↓センター給食が中学校でも始まったが、アレルギーのある児童への対応はどうか。食生活の乱れが心配される中で食育(給食)センターの果たす役割は何か。学校給食での地産地消を津

山の農業の振興に役立てる組織づくりが必要では。給食費の未納対策として取り組んだ誓約書の集約状況と未納額はいくらか。

答弁↓アレルギー対策は除去食で対応、食育センターは情報発信拠点として、センターの施設を活用し「見て学ぶ」「考える」体験する「食育を目指す」。津山農協の協力で給食部会を中心に供給体制の整備を図った。六千食分の食材を供給することで栽培面積の拡大により自給率の向上につなげたい。誓約書は、中学校九十・四%、小学校九十九%、未納額は四十九万円余り。

競争と格差の教育は、荒廃を招く

日本共産党津山市議団 久永良一



質問↓学校選択制、全国学力テスト、学校の統廃合は、学校教育に競争と格差を持ち込み、教育リストラを推進するやり方は、イギリスの教育を模倣したもので、破綻している。まともな教育

を進める上で、研究する価値のあるのは、学力世界一のフィンランドの教育だ。同国は二十人学級。学校規模は百人以下。落ちこぼれをださない。習熟別学級編成を止め、学びあいを大切にす。不登校はゼロ。学力テストがない。余暇や遊びによる人間形成を重視する。莫大な税金を使って毎年行う全国学力テストは中止、学校選択制を「凍結でなく」止めるべきだ。三十人学級の実施を。答弁↓全国学力・学習状況調査は教育施策の検証と改善が図られる。学区制度の弾力化は学校の活性化に役立つ。三十人学級は予算上、困難である。

◎ 議員は病気見舞金を禁止されています。